

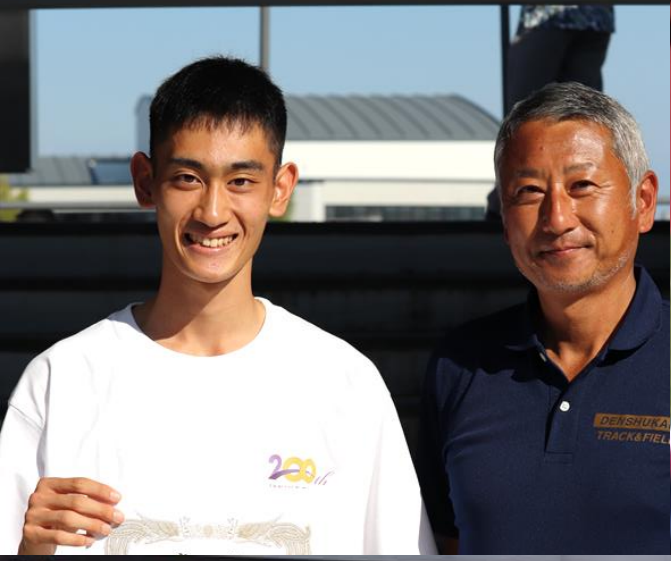
# 陸上競技 新人戦九州大会

伝スポ

# 松浦衣吹



# 収穫の4位



男子 共通		HR	1:46.59
800m		GR	1:52.76
決勝	OFFICIAL		
1	719 坂元 龍晟 2	鹿児島南	1:53.93
2	506 古庄 優斗 2	熊本工	1:54.18
3	107 井本 遥生 2	近大福岡	1:54.45
4	167 松浦 衣吹 2	伝習館	1:55.14
5	503 菊永 翔太 2	熊本二	1:55.36
6	304 本多 圭佑 2	諫早	1:55.51
7	120 田中 愛士 2	純真	1:56.61
8	460 佐伯 俊徳 1	藤蔭	1:57.00

## 九州の強敵に挑んだ

800m予選3組でトップを力走する松浦衣吹

## 伝習館スポーツ

第18号  
令和4年10月  
伝習館高等学校  
広報・中学募集課

令和4年度全九州高等学校体育大会、第40回全九州高等学校新人陸上競技大会は、10月14日〜16日にSAGAスタジアムでおこなわれ、800mで松浦衣吹（2年宅峰中出身）が九州の強豪選手の中で4位に入賞を果たした。

### ハイペースの予選

15日の佐賀平野は快晴。10月としては高い気温となったコンディションで、健脚自慢の九州各県代表が顔をそろえた中で競技は行われた。800m予選は、3組行われ、上位2着が決勝へ進出。（決勝は8名で行われるため3着以下で、記録が上位の競者2名も通過する）

10...50から始まった1組目は、今夏インターハイ出場の田中愛士（純真高）が3着（記録により決勝進出となる）ハイレベルのレースで幕を開けた。2組は、こちらも県大会で優勝を争った井本遥生（近大福岡）と優勝候補の一人に数えられる坂元龍晟（鹿児島南）が1分53秒台で通過した。九州のレベルの高さを表すような予選となった。

松浦は、3組に登場した。8レーンからスタートした松浦は、オープンレーンに入ったところ、中盤に位置し、落ち着いた走りを見せ一周を通過した。バックストレートに入り、スルスルと抜け出す様に先頭へ出ると、ゴールまで余裕が見える走りを見せ、2着で予選を通過した。

### 自己ベストの走り

決勝は、気温が一番高くなる時間帯の13...56に号砲が鳴った。9レーンスタート

の松浦は、接触を避けるように、外側の走路で後方に位置し先頭をしっかりと見据えていた。1周が終わろうとする所から上位を向うように順位を上げる。バックストレートでは、5人が上位を争う体制となった。残り200mを切ったところで一旦3位に上がるも、ペースを上げた3人に少し差を広げられる展開に。懸命に前を追うがその差は縮められず4位でのフィニッシュとなった。記録は1分55秒14の自己ベストだった。

### 全国を見据えて

優勝は、坂元龍晟。今夏のインターハイ準決勝進出の実力者で今大会も予選、決勝とも53秒台を記録した。

松浦は、決勝で自己ベストを更新するなど、予選、決勝と2本を走りきる力は付いてきた。課題はスピードの向上だ。まずは、55秒の壁を破りスピードの強化を図れば、十分に全国で戦える逸材だ。

陸上競技部監督の井上直樹教諭は、「この九州大会で一段とたくましくなった。もっともっと成長が期待できる。」と松浦の成長に目を細める。この日SAGAスタジアムに駆けつけた担任の牟田江利子教諭は、「日々の学習も怠らない結果が成績の向上にも表れていて、クラス全員が応援している」と喜んだ。

### マイルでも狙う

北部九州、全九州と経験を積んだ松浦は、「800mではもちろん、4x400mRのメンバーでインターハイ出場を勝ち取りたい。」と自らのことだけでなく、陸上競技部主将としての抱負を力強く語った。

### 陸上競技

（男子）

◀800m	
予選	3組2着 松浦衣吹② 進出
	1分55秒79
決勝	4着 松浦衣吹②
	1分55秒14

### 陸上の二刀流

#### 最もきついな種目！

800mはトラックをたった2周。短距離のような力強さと長距離のようなしなやかさ、この両方の動きが同時に求められる種目だ。

800mは瞬発力を必要とする無酸素運動と、持久力を必要とする有酸素運動の両方が要求される。他の選手の動きを探りながら、どこでスタートをかけるかといった駆け引きも見所だ。中距離走ではスタミナを確保しながらペース配分することも、勝敗を左右するポイントとなる。レース中盤あたりからスピードが落ちてくるのは避けられないが、ラストパートでは残したスタミナを振り絞り、短距離走のモードに切り替える。

#### ※有酸素運動

好氣的代謝（酸素を使ったエネルギー代謝）によってヘモグロビンを得るため長時間継続可能な軽度または中程度の負荷の運動

#### ※無酸素運動

嫌氣的代謝（酸素を消費しないエネルギー代謝）によって酸素の供給が逼迫した状態でも一時的にエネルギーを得る高負荷の運動



伝習館は令和5年度に200周年を迎えます  
文武両道は「二倍の力」となる！

